

小原地域でドラゴン制作！～3月開催の小原宿本陣アートフェスに向けて～



小原宿本陣



ドラゴンチェア

1月19日(日)、小原地域の住民が3月開催のアートフェスに向けて作品制作をします。作品は「ドラゴンチェア」と「小原龍絵画」。「ドラゴンチェア」はダンボール箱で長く連なるドラゴン(龍)を作るもの。「小原龍絵画」は小原の石から作った天然顔料(岩絵の具)で彩色した龍の絵を描くものです。3月のアートフェス当日には小原宿本陣の鴨居に龍の絵が、そして座敷には長いカラフルなドラゴンが並びます。

【日時】1月19日(日) 10:00～15:00

【会場】小原集会所(緑区小原702)

【参加予定者】桂北小学校の児童、小原地区の住民 15名程度

【取材について】取材の場合は直接現地までお越しください。

【内容】

●ドラゴンチェア

図工の教科書でも紹介された、美術家の開発好明氏が各地で実施している造形ワークショップ。参加者はそれぞれがダンボール箱を組み合わせてチェア(イス)を作り、カラフルに装飾します。それをつなげ、先頭に開発氏が作ったドラゴンヘッド(龍の頭)を付けると長いドラゴンの完成です。

●小原龍絵画

女子美術大学出身の日本画家ら5名による研究グループが行うワークショップ。長い布に描かれた龍の絵に小原地域の石を粉碎して作った天然顔料(岩絵の具)でウロコ模様を塗って完成させます。

・上記の作品は、3月16日(日)に小原宿本陣で開催する市制施行70周年記念中山間地域文化芸術事業「突然ドラゴン出現！小原宿本陣アートフェス」で発表します（このイベントの詳細については2月上旬頃、報道発表を予定しています）

・主催：相模原市 協力：小原宿活性化推進会議ほか

【問い合わせ】

アートラボはしもと 担当：柳川・土屋 ☎042(703)4654 (水曜日休館)